

SEMI-ANNUAL BUSINESS REPORT 2006



第 16 期 中間事業報告書

平成18年1月1日～平成18年6月30日

GMO インターネット 株式会社

証券コード：9449

「GMOインターネットグループ2006年上半期 TOPICS」

●3月29日

GMOインターネット株式会社第15期定時株主総会を開催

たくさんの株主の皆様にご参加いただき誠にありがとうございました。

第15期決算資料は「GMOインターネットの決算情報」(<http://ir.gmo.jp/>)に掲載しておりますので、ご覧ください。

●4月1日

GMOインターネットグループのブログ、メーリングリスト、オプトインメール、デスクトップメディアおよび掲示板などのインターネットメディアの運営会社を集約し、メディアの戦略立案機能を担う「GMOメディアホールディングス株式会社」を設立

●4月10日

米国内の個人投資家様や中小規模投資家様に投資の機会を拡大するためADR(米国預託証券)プログラムLevel-1を開設

●5月12日

インターネットによる先進的で最高の証券取引サービスを提供する「GMOインターネット証券株式会社」がサービス開始



●5月15日

平成18年12月期 第1四半期財務・業績の状況を発表

資料は「GMOインターネットの決算情報」(<http://ir.gmo.jp/>)に掲載しておりますので、ご覧ください。

●6月23日

ローン・クレジット事業を提供するオリエント信販株式会社が、インターネット総合ファイナンス企業として、顧客に対する新しいブランドを確立するため「GMOネットカード株式会社」に商号変更



●8月14日

平成18年12月期 中間財務・業績の状況を発表
資料は「GMOインターネットの決算情報」(<http://ir.gmo.jp/>)に掲載しておりますので、ご覧ください。

●9月11日

株主の皆様への利益還元をより明確にするため、配当性向の目標を「連結当期純利益の33%」とする配当政策の基本方針を決議いたしました。

これに伴い、当期の業績予想を勘案し、平成18年12月期の年間配当金額の予想を6円から12円に修正いたしました。

GMOインターネットグループのホームページをご覧ください。

GMOインターネットグループの最新情報、決算情報、当グループ代表熊谷正寿のブログ『クマガイコム』など日々の情報を発信しております。より一層、当グループをご理解いただけたらと思います。

- GMOインターネットグループ総合案内 <http://www.gmo.jp/>
- GMOインターネットの決算情報 <http://ir.gmo.jp/>
- クマガイコム <http://www.kumagai.com/>



株主の皆様へ

株主の皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社第16期中間事業報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

GMOインターネットグループの事業分野であるインターネット関連事業におきましては、インターネットの世帯浸透率が85.4%と、人々のインターネット利用が常態化する中で、より便利に、より有効に活用するためのサービスへ関心が高まっております。

このような環境の中、GMOインターネットグループは、インターネットの「文化・産業」とお客様の「笑顔・感動」を創造し、社会と人々に貢献できる企業活動を目指し、それぞれに専門性の高い各事業部門を有機的に結合させ、最大限のシナジーによる収益基盤の構築に努めております。

今後とも株主の皆様におかれましては、引き続き格段のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成18年9月

代表取締役会長 兼 社長

GMOインターネットグループの事業領域

■ インターネット活用支援(ネットインフラ)事業

アクセス、ドメイン取得、レンタルサーバー、セキュリティ、決済などインターネットを活用するための支援事業

■ インターネット集客支援(メディア)事業

インターネットメディア構築、オンラインゲーム、JWord、インターネット広告販売などインターネットビジネスに不可欠な集客を支援する事業

■ インターネット金融(ネット金融)事業

ローン・クレジット、インターネット証券、ベンチャーキャピタルなどインターネットと親和性の高い金融サービスを提供する事業

インターネット金融事業の本格始動

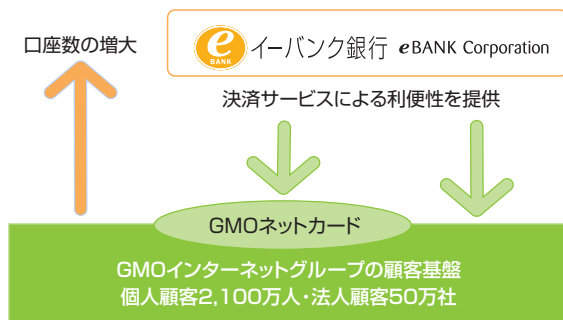
平成18年3月、GMOインターネットグループはイーバンク銀行株式会社とネット金融事業における関係強化を目的とした資本・業務提携を行いました。また5月には、新たに設立されたGMOインターネット証券株式会社が営業を開始しております。このほか、ベンチャーキャピタル事業においても、web2.0関連技術会社を投資対象とした「ブログビジネスファンド」を設立し、運用を行っております。GMOインターネットグループの将来を担う第3の事業領域として、新しい展開がスタートいたしました。



インターネット金融事業

イーバンク銀行との提携、ネットマーケティング強化による成長 ローン・クレジット事業

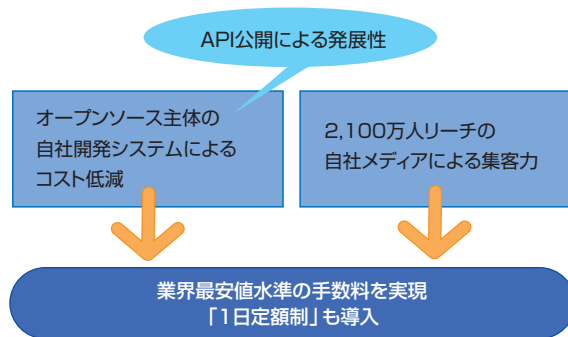
<http://netcard.jp>



GMOネットカード株式会社では、GMOインターネットグループが有する約2,100万人の利用者へのリーチを活用し、より幅広い顧客層に対して効率的に商品を訴求できるネットマーケティングを強化。これによりインターネットを経由した申込みが急増、更に、営業コストを削減することができ、より魅力のある商品を提供することができました。このように、グループ間シナジーにより業績は順調に推移しております。また、イーバンク銀行株式会社の決済インフラを利用することで、GMOネットカード株式会社の発行するクレジットカード業務および消費者ローン業務の効率化を通じて、新たな顧客基盤の拡大を見込みます。

3 ネット証券2.0時代の新サービスを展開 インターネット証券事業

<http://sec.gmo.jp>



GMOインターネット証券株式会社では、「オープンソース」を最大限活用し構築した証券システムにより、圧倒的な運用コストの軽減に成功、業界最低水準の手数料体系を実現いたしました。また、3,000人のデイトレーダーにアンケートを実施し、ご意見を反映させたコンセプトや取引ツールなど、インターネットを知り尽くしたGMOインターネットグループだからこそ実現できるサービスとなっております。

GMOインターネット証券株式会社は、GMOインターネットグループのインターネット技術と経験を最大限に活用し、「安い」「速い」「すごい」「楽しい」「便利」という5大特色に裏打ちされた革新的サービスを提供してまいります。

2 次世代ネットテクノロジー企業を対象に投資 ベンチャーキャピタル事業

<http://www.gmo-vp.com>



BLOG BUSINESS FUND Web2.0

ブログビジネスファンド投資事業有限責任組合

<http://blogfund.jugem.jp>



The best way to predict the future is to invent it. Alan Kay

主な投資先

- Jetrunkテクノロジー株式会社
(RSS検索エンジン、コンテンツマッチ広告サービス)
- 株式会社スカイークシステム
(イントラブログ構築・RSS/XMLシステム開発)
- 株式会社ベクトル(戦略的PRエージェン業務とCGMを融合させた「マーケティング2.0」)
- 株式会社ウェブシャーク(ドロップシッピングによるEC2.0)など9社に出資(平成18年8月末現在)

GMOインターネットグループでは、Web2.0(ブログ、RSS、API、SocialWare、ajax等のテクノロジーを基にした次世代型のインターネットサービスやビジネス)に関する独自の先端技術・事業モデルを持つベンチャー企業を投資対象とする「ブログビジネスファンド」を設立いたしました。インターネット産業は、過去10年間でhtml技術をインフラとして爆発的に成長してきましたが、Web2.0関連技術はこのhtmlに代わる次世代インフラとして業界に大きな変革をもたらしつつあります。当ファンドでは、これからの10年を担うベンチャービジネス事業の立ち上げや経営をサポートし、株式公開を通過点としてその後の成長までを長期的に支援していきます。

ネットインフラ事業好調、メディア事業は収益性が大幅改善 ネット金融事業による減益要因あるも一時的

| (百万円) | 連結 | 前年同期比 | 単体 | 前年同期比 |
|-------|--------|--------|-------|--------|
| 売上高 | 23,042 | 61.1%増 | 5,938 | 15.6%増 |
| 営業利益 | 2,009 | 79.0%増 | 577 | 13.8%増 |
| 経常利益 | 1,927 | 67.0%増 | 1,325 | 41.1%増 |
| 中間純利益 | 193 | 71.0%減 | 1,417 | 55.2%増 |

営業概況

■インターネット活用支援(ネットインフラ)事業

インターネット活用支援(ネットインフラ)事業におきましては、主たる事業であるドメイン取得事業、レンタルサーバー事業および決済事業が順調に業績を伸ばしましたが、前中間連結会計期間において、法人向け通信関連事業に関する一時的収益が計上されていたことから、売上高は8,025百万円(前年同期比4.7%減)、営業利益は1,271百万円(同10.6%減)となりました。

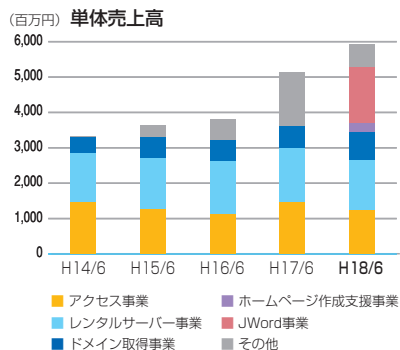
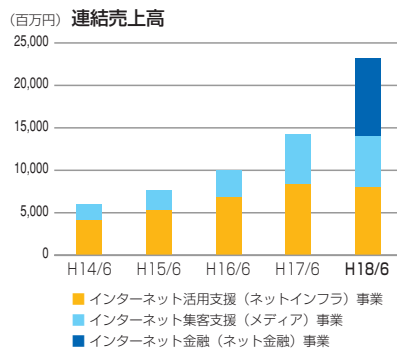
■インターネット集客支援(メディア)事業

インターネット集客支援(メディア)事業におきましては、JWord事業における増収と生産性の向上により収益性が大幅に向上し、売上高は6,018百万円(前年同期比0.1%増)、営業利益は262百万円(前年同期は330百万円の営業損失)となりました。

■インターネット金融(ネット金融)事業

インターネット金融(ネット金融)事業におきましては、ローン・クレジット事業の連結により大幅に増収し、売上高は9,140百万円、営業利益は416百万円を計上することができました。しかしながら、いわゆるグレーゾーン金利問題に関し、日本公認会計士協会が平成18年3月15日付にて公表した審理情報「消費者金融会社等における監査上の留意事項について」を踏まえ、当中間連結会計期間より「利息返還損失引当金」の計上を行うという特別事情により、連結当期純利益に影響を与えました。

この結果、当中間連結会計期間における連結業績は、売上高が23,042百万円(前年同期比61.1%増)、営業利益は2,009百万円(同79.0%増)、経常利益は1,927百万円(同67.0%増)、中間純利益は193百万円(同71.0%減)となりました。



中間連結財務諸表

中間連結貸借対照表

| 科 目 | 前中間連結会計期間末 平成17年6月30日現在 | 当中間連結会計期間末 平成18年6月30日現在 | 前連結会計年度 平成17年12月31日現在 | 科 目 | 前中間連結会計期間末 平成17年6月30日現在 | 当中間連結会計期間末 平成18年6月30日現在 | 前連結会計年度 平成17年12月31日現在 |
|---------------|----------------------------|----------------------------|--------------------------|------------------------|----------------------------|----------------------------|--------------------------|
| (資産の部) | | | | (負債の部) | | | |
| 流動資産 | 15,704,818 | 56,605,453 | 54,506,355 | 流動負債 | 9,309,382 | 50,966,424 | 56,435,049 |
| 現金及び預金 | 11,467,451 | 24,071,370 | 24,192,882 | 支払手形及び買掛金 | 1,202,083 | 855,510 | 1,145,053 |
| 受取手形及び売掛金 | 2,810,998 | 2,889,226 | 2,965,738 | 短期借入金 | 2,178,000 | 30,037,308 | 7,591,000 |
| たな卸資産 | 28,685 | 50,055 | 31,605 | 1年内返済予定の長期借入金 | — | 9,900,982 | 8,300,400 |
| 繰延税金資産 | 633,108 | 2,080,624 | 1,544,780 | 1年内償還予定転換社債型新株予約権付社債 | — | — | 31,000,000 |
| 短期貸付金 | 97,249 | 35,295 | — | 未払金 | 2,283,287 | 2,116,945 | 2,288,712 |
| 営業貸付金 | — | 27,544,675 | 27,010,379 | 未払法人税等 | 752,671 | 1,017,300 | 2,610,787 |
| その他 | 996,546 | 6,309,307 | 5,350,565 | 利息返還損失引当金 | — | 1,107,600 | — |
| 貸倒引当金 | △ 329,222 | △ 6,375,101 | △ 6,589,597 | その他 | 2,893,340 | 5,930,776 | 3,499,095 |
| 固定資産 | 11,782,527 | 36,239,394 | 33,551,013 | 固定負債 | 691,716 | 17,801,632 | 10,655,349 |
| 有形固定資産 | 543,770 | 897,954 | 828,607 | 社債 | — | 4,075,000 | 4,150,000 |
| 建物及び構築物 | 176,650 | 288,147 | 255,231 | 長期借入金 | — | 11,571,868 | 5,445,950 |
| 工具器具及び備品 | 318,453 | 550,409 | 532,809 | 繰延税金負債 | 78,412 | 1,191,289 | 2,793 |
| その他 | 48,666 | 59,396 | 40,566 | その他 | 613,303 | 963,475 | 1,056,605 |
| 無形固定資産 | 3,749,430 | 19,899,043 | 19,713,999 | 特別法上の準備金 | — | 208 | — |
| 営業権 | 477,568 | 497,807 | 409,072 | 負債合計 | 10,001,099 | 68,768,266 | 67,090,398 |
| ソフトウェア | 565,101 | 2,683,090 | 2,053,300 | (少数株主持分) | | | |
| 連結調整勘定 | 2,312,203 | 16,376,076 | 16,792,246 | 少数株主持分 | 3,858,485 | — | 4,684,079 |
| その他 | 394,557 | 342,068 | 459,380 | (資本の部) | | | |
| 投資その他の資産 | 7,489,346 | 15,442,396 | 13,008,406 | 資本金 | 3,311,130 | — | 3,311,130 |
| 投資有価証券 | 5,522,403 | 8,635,227 | 6,676,076 | 資本剰余金 | 5,309,729 | — | 5,353,357 |
| 保証金 | 1,035,180 | 894,690 | 1,041,181 | 利益剰余金 | 5,024,284 | — | 7,617,791 |
| 繰延税金資産 | 323,645 | 503,157 | 678,309 | その他有価証券評価差額金 | 31,509 | — | 28,214 |
| その他 | 615,448 | 5,424,990 | 4,626,556 | 為替換算調整勘定 | 13,668 | — | △ 3,621 |
| 貸倒引当金 | △ 7,331 | △ 15,668 | △ 13,718 | 自己株式 | △ 62,540 | — | △ 23,980 |
| 資産合計 | 27,487,365 | 92,844,847 | 88,057,369 | 資本合計 | 13,627,780 | — | 16,282,890 |
| | | | | 負債、少数株主持分及び資本合計 | 27,487,365 | — | 88,057,369 |
| | | | | (純資産の部) | | | |
| | | | | 株主資本 | — | 16,164,452 | — |
| | | | | 資本金 | — | 3,311,130 | — |
| | | | | 資本剰余金 | — | 5,358,992 | — |
| | | | | 利益剰余金 | — | 7,501,438 | — |
| | | | | 自己株式 | — | △ 7,108 | — |
| | | | | 評価・換算差額等 | — | 1,112,468 | — |
| | | | | その他有価証券評価差額金 | — | 1,117,322 | — |
| | | | | 繰延ヘッジ損益 | — | 8,111 | — |
| | | | | 為替換算調整勘定 | — | △ 12,966 | — |
| | | | | 新株予約権 | — | 34,398 | — |
| | | | | 少数株主持分 | — | 6,765,262 | — |
| | | | | 純資産合計 | — | 24,076,581 | — |
| | | | | 負債純資産合計 | — | 92,844,847 | — |

*金額は千円未満を切り捨てて表示しております。(単位:千円)

中間連結損益計算書

| 科 目 | 前中間連結会計期間 平成17年1月1日から 平成17年6月30日まで | 当中間連結会計期間 平成18年1月1日から 平成18年6月30日まで | 前連結会計年度 平成17年1月1日から 平成17年12月31日まで |
|-----------------|--|--|---|
| 営業収益 | 14,304,032 | 23,042,961 | 37,219,808 |
| 事業費 | 6,139,986 | 6,674,202 | 12,814,347 |
| 販売費及び一般管理費 | 7,041,843 | 14,359,606 | 20,052,980 |
| 営業利益 | 1,122,201 | 2,009,152 | 4,352,481 |
| 営業外収益 | 113,600 | 107,789 | 247,946 |
| 営業外費用 | 81,560 | 189,678 | 497,330 |
| 経常利益 | 1,154,241 | 1,927,263 | 4,103,097 |
| 特別利益 | 1,486,795 | 1,509,401 | 4,905,120 |
| 特別損失 | 1,309,903 | 2,106,350 | 2,415,327 |
| 税金等調整前中間(当期)純利益 | 1,331,133 | 1,330,314 | 6,592,891 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 800,292 | 882,655 | 3,222,231 |
| 法人税等調整額 | △246,370 | 6,649 | △266,035 |
| 少数株主利益 | 110,607 | 247,978 | 377,741 |
| 中間(当期)純利益 | 666,603 | 193,030 | 3,258,953 |

*金額は千円未満を切り捨てて表示しております。(単位：千円)

中間連結キャッシュ・フロー計算書

| 科 目 | 前中間連結会計期間 平成17年1月1日から 平成17年6月30日まで | 当中間連結会計期間 平成18年1月1日から 平成18年6月30日まで | 前連結会計年度 平成17年1月1日から 平成17年12月31日まで |
|-------------------------|--|--|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △378,262 | △353,429 | △158,357 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △412,426 | △423,266 | △22,733,175 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 797,533 | 686,139 | 34,748,770 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 1,251 | 2,487 | 9,630 |
| 現金及び現金同等物の増減額 | 8,096 | △88,068 | 11,866,868 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 11,319,354 | 23,202,882 | 11,319,354 |
| 連結子会社増加に伴う現金及び現金同等物の増加額 | — | 738,786 | 16,659 |
| 合併による現金及び現金同等物の増加額 | — | 77,770 | — |
| 現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高 | 11,327,451 | 23,931,370 | 23,202,882 |

*金額は千円未満を切り捨てて表示しております。(単位：千円)

中間連結剰余金計算書

| 科 目 | 前中間連結会計期間 平成17年1月1日から 平成17年6月30日まで | 前連結会計年度 平成17年1月1日から 平成17年12月31日まで |
|------------------|--|---|
| (資本剰余金の部) | | |
| 資本剰余金期首残高 | 5,284,148 | 5,284,148 |
| 資本剰余金増加高 | 25,580 | 69,208 |
| 資本剰余金中間期末(期末)残高 | 5,309,729 | 5,353,357 |
| (利益剰余金の部) | | |
| 利益剰余金期首残高 | 4,768,047 | 4,768,047 |
| 利益剰余金増加高 | 669,075 | 3,266,651 |
| 利益剰余金減少高 | 412,838 | 416,907 |
| 利益剰余金中間期末(期末)残高 | 5,024,284 | 7,617,791 |

*金額は千円未満を切り捨てて表示しております。(単位：千円)

中間連結株主資本等変動計算書 (平成18年1月1日から平成18年6月30日まで)

| | 株主資本 | | | | | 評価・換算差額等 | | | | | 新株予約権 | 少数株主持分 | 純資産合計 |
|---------------------------------|-----------|-----------|-----------|---------|------------|------------------|-------------|--------------|--------------|--------------------|--------|-----------|------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 | その他有価証券 評価差額金 | 繰延ヘッジ 損益 | 土地再評価 差額金 | 為替換算 調整勘定 | 評価・ 換算差額等 合計 | | | |
| 平成17年12月31日残高 | 3,311,130 | 5,353,357 | 7,617,791 | △23,980 | 16,258,297 | 28,214 | 38,259 | — | △3,621 | 62,853 | — | 4,684,079 | 21,005,230 |
| 中間連結会計期間中の変動額 | | | | | | | | | | | | | |
| 新株の発行 | | | | | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △185,821 | | △185,821 | | | | | | | | △185,821 |
| 利益処分による役員賞与 | | | △55,719 | | △55,719 | | | | | | | | △55,719 |
| 中間純利益 | | | 193,030 | | 193,030 | | | | | | | | 193,030 |
| 合併による利益剰余金減少高 | | | △3,533 | | △3,533 | | | | | | | | △3,533 |
| 連結子会社増加による利益剰余金減少高 | | | △64,307 | | △64,307 | | | | | | | | △64,307 |
| 自己株式の処分 | | 5,634 | | 16,872 | 22,507 | | | | | | | | 22,507 |
| 株主資本以外の項目の 中間連結会計期間中の変動額(純額) | | | | | | 1,089,108 | △30,148 | — | △9,344 | 1,049,614 | 34,398 | 2,081,183 | 3,165,196 |
| 中間連結会計期間中の変動額合計 | — | 5,634 | △116,352 | 16,872 | △93,844 | 1,089,108 | △30,148 | — | △9,344 | 1,049,614 | 34,398 | 2,081,183 | 3,071,351 |
| 平成18年6月30日残高 | 3,311,130 | 5,358,992 | 7,501,438 | △7,108 | 16,164,452 | 1,117,322 | 8,111 | — | △12,966 | 1,112,468 | 34,398 | 6,765,262 | 24,076,581 |

*金額は千円未満を切り捨てて表示しております。(単位：千円)

中間単体財務諸表

中間単体貸借対照表 (要約)

| 科 目 | 第15期中間期末 平成17年6月30日現在 | 第16期中間期末 平成18年6月30日現在 | 第15期末 平成17年12月31日現在 |
|----------------|--------------------------|--------------------------|------------------------|
| (資産の部) | | | |
| 流動資産 | 5,490,992 | 8,143,858 | 7,686,071 |
| 固定資産 | 10,526,874 | 40,940,332 | 38,672,451 |
| 有形固定資産 | 149,727 | 142,756 | 125,769 |
| 無形固定資産 | 806,176 | 474,192 | 793,081 |
| 投資その他の資産 | 9,570,976 | 40,323,382 | 37,753,599 |
| 資産合計 | 16,017,866 | 49,084,191 | 46,358,522 |
| (負債の部) | | | |
| 流動負債 | 4,210,129 | 26,284,044 | 33,661,181 |
| 固定負債 | 94,535 | 7,889,584 | 122,490 |
| 負債合計 | 4,304,664 | 34,173,628 | 33,783,671 |
| (資本の部) | | | |
| 資本金 | 3,311,130 | — | 3,311,130 |
| 資本剰余金 | 5,309,729 | — | 5,353,357 |
| 利益剰余金 | 3,132,339 | — | 3,906,635 |
| その他有価証券評価差額金 | 22,544 | — | 27,708 |
| 自己株式 | △ 62,540 | — | △ 23,980 |
| 資本合計 | 11,713,202 | — | 12,574,851 |
| 負債・資本合計 | 16,017,866 | — | 46,358,522 |
| (純資産の部) | | | |
| 株主資本 | — | 13,785,270 | — |
| 資本金 | — | 3,311,130 | — |
| 資本剰余金 | — | 5,358,992 | — |
| 利益剰余金 | — | 5,122,256 | — |
| 自己株式 | — | △ 7,108 | — |
| 評価・換算差額等 | — | 1,125,291 | — |
| その他有価証券評価差額金 | — | 1,114,529 | — |
| 繰延ヘッジ損益 | — | 10,762 | — |
| 純資産合計 | — | 14,910,562 | — |
| 負債純資産合計 | — | 49,084,191 | — |

* 金額は千円未満を切り捨てて表示しております。(単位: 千円)

中間単体損益計算書 (要約)

| 科 目 | 第15期中間期 平成17年1月1日から 平成17年6月30日まで | 第16期中間期 平成18年1月1日から 平成18年6月30日まで | 第15期 平成17年1月1日から 平成17年12月31日まで |
|--------------|--|--|--------------------------------------|
| 営業収益 | 5,136,113 | 5,938,513 | 9,921,292 |
| 事業費 | 3,425,974 | 3,757,364 | 6,670,425 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,202,585 | 1,603,538 | 2,205,095 |
| 営業利益 | 507,552 | 577,610 | 1,045,771 |
| 営業外収益 | 445,349 | 940,677 | 580,532 |
| 営業外費用 | 13,095 | 192,529 | 45,455 |
| 経常利益 | 939,807 | 1,325,757 | 1,580,848 |
| 特別利益 | 717,720 | 790,968 | 3,491,623 |
| 特別損失 | 270,010 | 217,654 | 1,765,425 |
| 税引前中間(当期)純利益 | 1,387,517 | 1,899,071 | 3,307,045 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 446,539 | 8,945 | 1,863,043 |
| 法人税等調整額 | 27,615 | 472,669 | △ 243,656 |
| 中間(当期)純利益 | 913,362 | 1,417,456 | 1,687,658 |
| 前期繰越利益 | 2,535,494 | — | 2,535,494 |
| 中間配当額 | 184,095 | — | 184,095 |
| 合併による抱合株式消却損 | 846,021 | — | 846,021 |
| 中間(当期)未処分利益 | 2,418,739 | — | 3,193,035 |

* 金額は千円未満を切り捨てて表示しております。(単位: 千円)

中間単体株主資本等変動計算書 (平成18年1月1日から平成18年6月30日まで)

| | 株主資本 | | | | | | | | 評価・換算差額等 | | | 純資産 合計 | | |
|-------------------------------|-----------|-----------|--------------|-------------|--------|-------------------|-----------|-----------|------------|------------------|-------------|-----------|--------------------|------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | | 利益剰余金 | | | 自己株式 | 株主資本 合計 | その他有価証券 評価差額金 | 繰延ヘッジ 損益 | | 評価・ 換算差額等 合計 | |
| | | 資本準備金 | その他 資本剰余金 | 資本剰余金 合計 | 利益準備金 | その他利益剰余金 別途積立金 | 繰越利益剰余金 | | | | | | | 利益剰余金合計 |
| 平成17年12月31日残高 | 3,311,130 | 5,238,528 | 114,828 | 5,353,357 | 13,600 | 700,000 | 3,193,035 | 3,906,635 | △23,980 | 12,547,142 | 27,708 | 41,985 | 69,694 | 12,616,836 |
| 中間会計期間中の変動額 | | | | | | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | | △185,821 | △185,821 | | △185,821 | | | | △185,821 |
| 中間純利益 | | | | | | | 1,417,456 | 1,417,456 | | 1,417,456 | | | | 1,417,456 |
| 自己株式の処分 | | | 5,634 | 5,634 | | | | | 16,957 | 22,592 | | | | 22,592 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | | | △84 | △84 | | | | △84 |
| 子会社合併抱合償却 | | | | | | | △16,014 | △16,014 | | △16,014 | | | | △16,014 |
| 株主資本以外の項目の 中間会計期間中の変動額(純額) | | | | | | | | | | | 1,086,820 | △31,222 | 1,055,597 | 1,055,597 |
| 中間会計期間中の変動額合計 | | | 5,634 | 5,634 | | | 1,215,621 | 1,215,621 | 16,872 | 1,238,128 | 1,086,820 | △31,222 | 1,055,597 | 2,293,725 |
| 平成18年6月30日残高 | 3,311,130 | 5,238,528 | 120,463 | 5,358,992 | 13,600 | 700,000 | 4,408,656 | 5,122,256 | △7,108 | 13,785,270 | 1,114,529 | 10,762 | 1,125,291 | 14,910,562 |

* 金額は千円未満を切り捨てて表示しております。(単位: 千円)

株式情報 (平成18年6月30日現在)

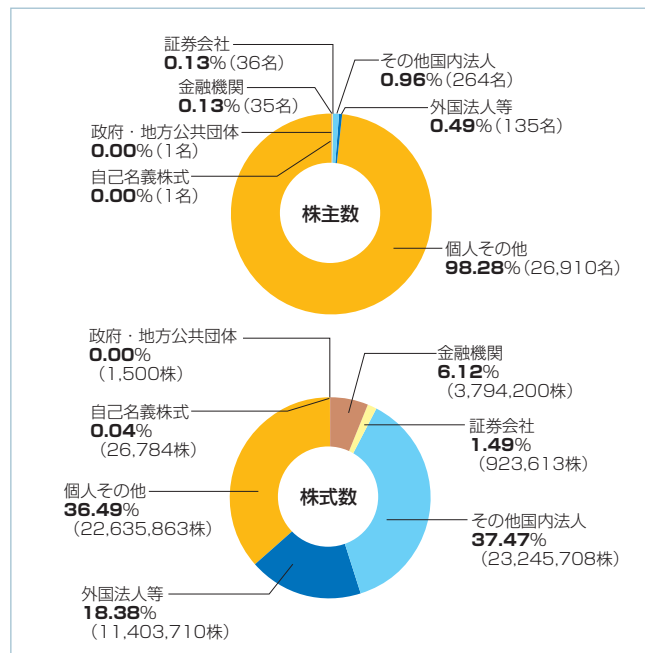
株式の状況

| | |
|------------|--------------|
| ■ 発行可能株式総数 | 248,125,000株 |
| ■ 発行済株式総数 | 62,031,378株 |
| ■ 株主数 | 27,382名 |

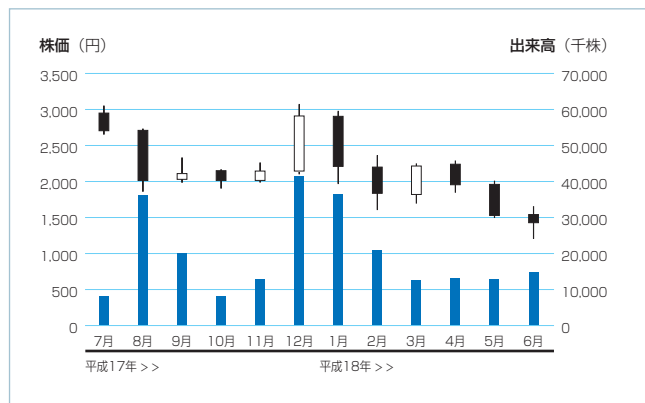
大株主

| 株主名 | 持株数(株) | 持株比率(%) |
|-------------------------------------|------------|---------|
| 有限会社熊谷正寿事務所 | 22,400,000 | 36.11 |
| エイチエスピーシーファンドサービスジェイツー | 2,726,500 | 4.39 |
| 熊谷正寿 | 2,000,000 | 3.22 |
| バイエルンシュフェラインバンクアーゲーカスタマーアカウント | 1,886,600 | 3.04 |
| エイチエスピーシーファンドサービスジェイワン | 1,362,000 | 2.19 |
| エスエヌエフイーマックジャパンアクティブシェアホルダーファンドエルピー | 888,800 | 1.43 |
| 日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 878,300 | 1.41 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) | 705,200 | 1.13 |
| 熊谷薫 | 600,000 | 0.96 |
| カイスバンクパリオードイナリーアカウント | 596,900 | 0.96 |

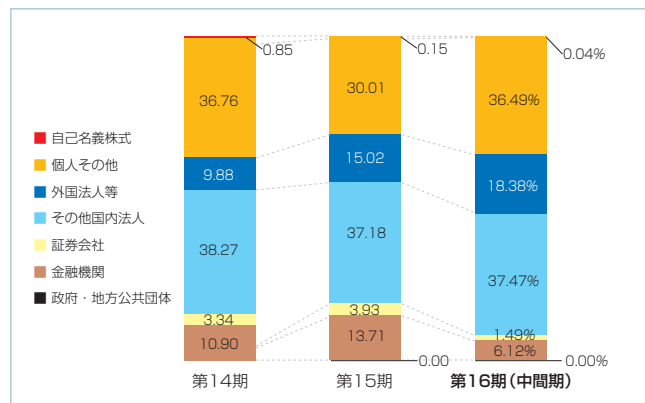
所有者別株式分布状況



株価および出来高の推移



所有者別株式数の推移



会社情報 (平成18年6月30日現在)

会社概要

■ 商号

GMOインターネット株式会社

■ 設立年月日

平成3年5月24日

■ 本社所在地

東京都渋谷区桜丘町26番1号 セルリアンタワー

■ 資本金

33億1,113万円

■ 従業員数

362名

■ グループ従業員数

1,360名

役員

| | |
|------------|---------|
| 代表取締役会長兼社長 | 熊谷 正 寿 |
| 専務取締役 | 安田 昌 史 |
| 常務取締役 | 松原 賢一郎 |
| 常務取締役 | 西山 裕 之 |
| 常務取締役 | 宮崎 和 彦 |
| 取締役 | 青山 満 |
| 取締役 | 相浦 一 成 |
| 取締役 | 橘 弘 一 |
| 取締役 | 渡 邊 直 哉 |
| 取締役 | 伊 藤 正 |
| 取締役 | 菅 谷 俊 彦 |
| 取締役 | 有 澤 克 己 |
| 取締役 | 新 井 輝 洋 |
| 常勤監査役 | 武 藤 昌 弘 |
| 監査役 | 木 下 学 |
| 監査役 | 小 倉 啓 吾 |

株主優待制度のお知らせ

毎年6、12月末日の株主名簿および実質株主名簿に記載または記録された株主様に対し、一律5,000円分の当社サービスの割引券(ハガキ)をご郵送させていただきます。

株主様には、郵送されたハガキに必要な事項をご記入のうえ、ご返送していただきますと、ハガキが当社に到着した日の翌月もしくは翌々月のお支払について割引が適用されます。

ご利用いただけるサービスその他詳細につきましては、郵送されたハガキに記載の内容をご覧ください。

株主メモ

事業年度 1月1日から12月31日

定時株主総会 毎年3月

基準日 定時株主総会 12月31日

期末配当金 12月31日

中間配当金 6月30日

公告の方法 電子公告の方法により行います。ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

公告掲載URL <http://www.gmo.jp/>

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

(同送付先) 〒137-8081

東京都江東区東砂七丁目10番11号

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

電話 0120-232-711 (通話料無料)

同取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店

株式に関するお手続きのご請求について

株式に関するお手続き(届出住所・印鑑・姓名等の変更届、配当金振込指定書、単元未満株式買取請求書、名義書換請求書等)のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話およびインターネットでも24時間承っております。

電話(通話料無料) 0120-244-479 (本店証券代行部)

0120-684-479 (大阪証券代行部)

インターネットホームページ <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

なお、証券保管振替制度をご利用の株主様は、お取引口座のある証券会社にご照会ください。

単元株式数 100株

証券コード 9449

GMOインターネットグループからのお知らせ



オンライントレードは、
GMOインターネット証券を
ご利用ください。

口座開設

▶ <http://sec.gmo.jp>

GMOインターネット証券株式会社は、国内で最もインターネットの普及に貢献したGMOインターネットグループを母体とする、新時代のオンライン証券会社です。オープンソース主体の自社開発システムが、他社に真似のできないコスト低減を可能とし、業界最安値水準の手数料を実現。「1日定額制」も導入しています。また、証券会社初のAPI公開により、web2.0時代を見据えた発展性を備えています。

オンライントレードには、GMOインターネット証券をご利用ください。

| 安い | 1注文の約定代金 | 手数料（税込） |
|----|----------|---------|
| | ～ 20万円 | 105円 |
| | ～ 50万円 | 315円 |
| | ～ 100万円 | 525円 |
| | ～ 150万円 | 735円 |
| | ～ 300万円 | 1,050円 |

※平成18年9月1日現在

速い デイトレーディングに最適

すごい 信用取引を行うお客様に、
より使いやすい環境を提供

楽しい より楽しい投資ライフの創出

便利 革新的なユーザビリティを実現



ケータイで取引「モバトレ君」
<http://sec.gmo.jp/m>



FX(外国為替証拠金取引)がこの秋スタート!

GMOインターネット株式会社

お問い合わせ先
電話：03-3461-2222
e-mail：ir@gmo.jp

2100

古紙配合率100%再生紙
を使用しています。

PRINTED WITH
SOY INK

地球環境に配慮した大豆油インキ
を使用しています。